

青南幼稚園より 5月号 幼稚園だり

平成25年 4月 30日

園長 茂木 尚子

先生大好き！幼稚園大好き！

入園、進級してから3週間が過ぎました。どの学年の子供たちも、新しい環境に徐々に慣れ、周囲の環境に関わっていく姿がたくさん見られるようになりました。

今年度は、全員が新たな先生との出会いになりました。特に新入園児にとっては、保護者のもとを離れて幼稚園で過ごす毎日は、不安に思うことがたくさんあることでしょう。園服を着ることやロッカー等に自分の荷物を置くことは初めての経験だと思います。家庭とは違う生活の仕方がたくさんある中で、子供たちは、先生や年長児に教えられ、友達の姿を手本にして取り組んでいます。最初は「先生、できない。やって！」と言っていた子供も、先生の「一緒にしましょうね」という言葉と援助を受けて、一緒に行っています。やってもらうのではなく、自分でやろうとする気持ちを育てていきたいと思います。一人一人の子供の様子に応じて、援助の仕方を変えながら、やがて「自分でできた！」と喜び自信につながるように、スモールステップで援助しています。

また、幼稚園は子供が社会生活を営む場です。一人一人考え方が違い、気持ちがすれ違ったり、ぶつかったりすることもたくさんあります。自分の思うようにいかず、気持ちが前に進んでいかないような時、担任はその状況を把握し、子供の気持ちに寄り添いながら、気持ちの転換を図り、折り合いをつけられるようにしていきます。その出来事が学びにつながるように指導していきます。

子供たちが先生を頼りにして、幼稚園の生活が分かり、楽しさが広がっていくように先生たちは努めています。「先生、大好き！」「幼稚園、大好き！」と全員の子供たちが思えるように、毎日の保育を計画し、指導を積み重ねています。

様々な人やものやことに関わり、心が揺れ動きながら、自分の足で一步一步進む子供たちを、幼稚園と家庭で共に支え、導いていきましょう。



3歳児：先生と体操



4歳児：学級の友達と鬼遊び



5歳児：青南小校庭を走る



イチゴの花

3歳児○幼稚園で安心して過ごし、自分のしたい遊びを見付けたり、おもしろかったことを繰り返したりする。

○園生活の仕方が分かるようになり、先生と一緒に身の回りのことをしようとする。

4歳児<新入園児>○自分のやりたい遊びを見付けて楽しむ。

○興味をもったものに自分からかかわったり、先生や友達と触れ合って遊んだりして、園生活を楽しむ。

<進級児>○自分の思いやイメージを表しながら、友達と遊ぶ楽しさを感じる。

<共通>幼稚園での生活の仕方や約束が分かるようになり、自分でできることは自分でする。

5歳児○自分の思いや考えを出したり友達の思いや考えを聞いたりしながら、遊びや活動を進めていく。

○学級の友達と戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わったり、身近な生き物や自分たちで植えた植物の変化や生長を楽しんだりする。